

SGE ダイヤモンド-ヘッドスペースシリンジ



- 温度サイクル間の優れた再現性を実現
- 高い最高使用温度
- 分析作業の効率化と短時間化に最適

ヘッドスペース分析でシリンジに問題が起きていませんか？

従来のヘッドスペースシリンジは高温での使用の際や温度サイクル間の際にシリンジ性能が低下する問題がありました。それは、シリンジプランジャーチップにおける不具合、リーク、シリンジニードルの脱落や高いキャリーオーバーの発生などの問題であり、そして、これらの問題は、分析結果の再現性を悪化させてしまいます。SGEはヘッドスペースシリンジに新しい技術を導入することで、これらの問題の解決しました。

優れた再現性

- SGE独自のプランジャーチップのデザインは、温度サイクリングにおけるガス気密性の優れた性能(%RSD)を持ち、その気密性を長時間保ちます。

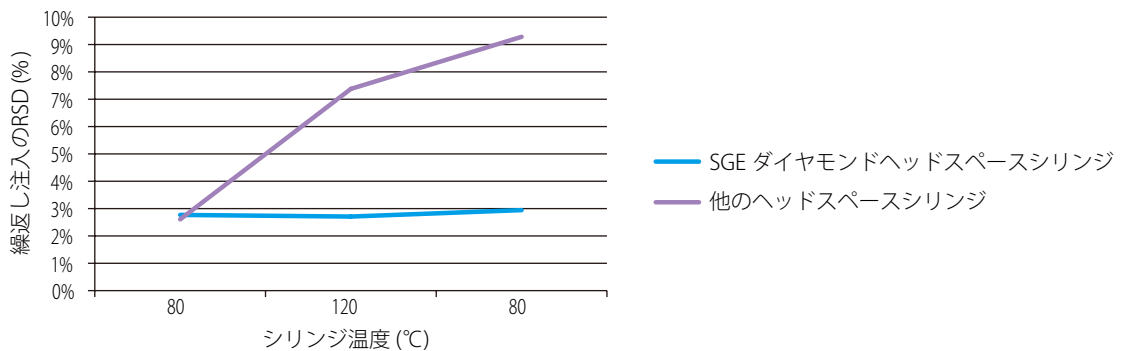


Fig.1 「SGEダイヤモンドヘッドスペースシリンジ」と「他のヘッドスペースシリンジ」での各温度(80°C→120°C→80°C)における5回注入のRSD(%)の比較

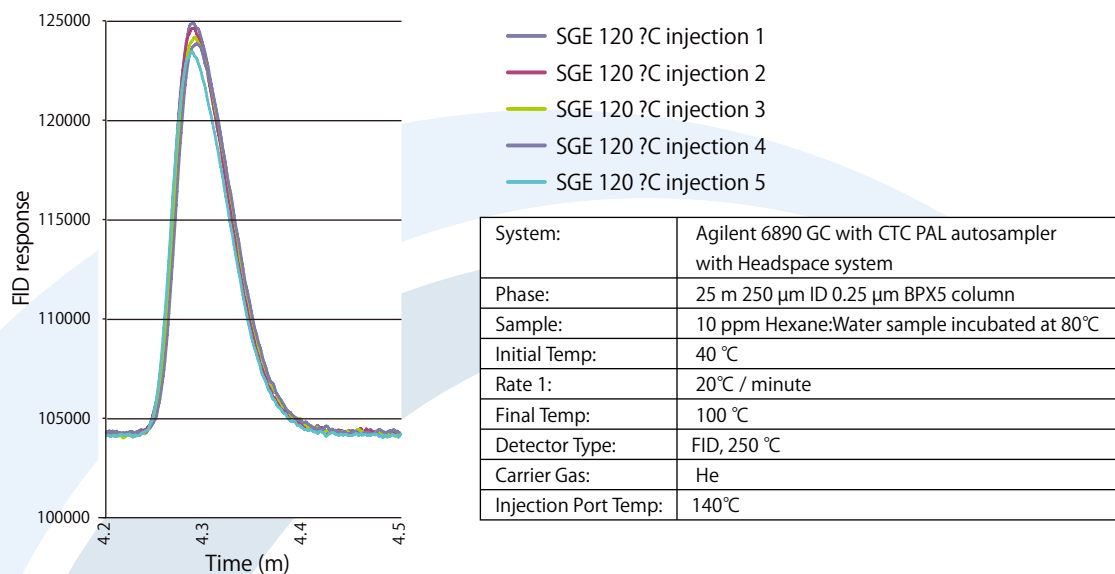


Fig.2 SGEダイヤモンドヘッドスペースシリンジを使用して120°Cで5回注入を行ったときの再現性

優れた気密性

- SGEダイヤモンドヘッドスペースシリンジは150℃の高温でもその性能を発揮します。
また、温度サイクルを繰り返して使用しても他社シリンジに比べて高い気密性を保ちます。

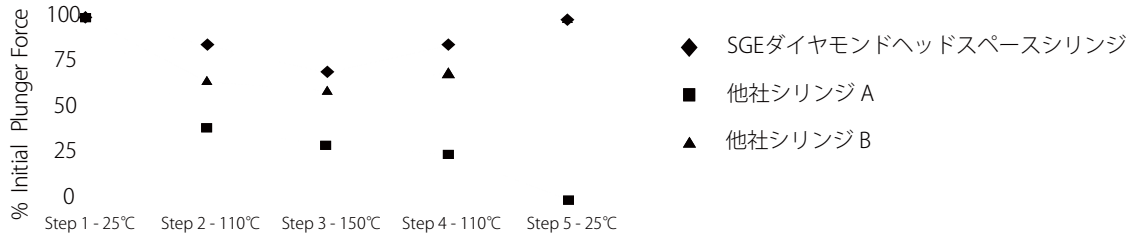


図3. ヘッドスペースシリンジの温度サイクルにおけるプランジャシール性能の比較

- 溶媒および試料の相容性の向上
SGEダイヤモンドヘッドスペースシリンジのプランジャーチップに採用しているPTFEは、優れた耐溶媒性と耐久性がありこれにより幅広い試料と溶媒の使用を可能にします。

効率化と時間の短縮化

- ヘッドスペース分析が容易に — SGEダイヤモンドヘッドスペースシリンジは、150℃の高温でもその性能を保つことが出来ます。これにより、今までシリンジを用いたヘッドスペース導入では困難であった分析も可能となりました。専用のヘッドスペース装置が無くても簡単にヘッドスペース導入分析を行うことが可能です。手動でも作業は行えますが、CTC PALのオートサンプラー等があれば更に楽に行えます。
- 時間の短縮化 — キャリーオーバーの低減を実現したSGEダイヤモンドヘッドスペースシリンジは、分析間における過度なシリンジクリーニング(ポンピングやクリーンガスの通気)が不要となります。
- ゼロデッドボリュームデザイン — SGEダイヤモンドヘッドスペースシリンジは、限りなくゼロに近いデッドボリュームを実現しました。これにより、ガラスバレルから試料を完全に吐出することが可能となり、このユニークなプランジャーチップのデザインが、バレル内面での完全なシールを維持し、より高い再現性の結果を提供します。



ダイヤモンドヘッドスペースシリンジ

Part Number	容量(mL)	針長さ(mm)	針ゲージ	針外径(mm)	針内径(mm)	針先形状	価格(円)	交換プランジャー Part Number
サーモRSH用								
008155	1.0	65	23	0.63	0.32	横穴	¥28,800	032841
008655	2.5	65	23	0.63	0.32	横穴	¥28,800	032841
CTC PAL用								
008131	1.0	56	23	0.63	0.15	横穴	¥27,000	031841
008136	1.0	56	26	0.47	0.15	横穴	¥27,000	031841
008631	2.5	56	23	0.63	0.15	横穴	¥27,000	031851
008636	2.5	56	26	0.47	0.15	横穴	¥27,000	031851



製品の価格および仕様は予告無しに変更されることがあります。



エス・ジー・イー・ジャパン株式会社

〒231-0011 横浜市中区太田町6-85 RK CUBE 3F

TEL : 045 222 2885 / FAX : 045 222 2887

e-mail : japan@sge.com